

「平成27年度」

公開財務情報及び事業報告

- ①財産目録
- ②貸借対照表
- ③資金収支計算書
- ④活動区分資金収支計算書
- ⑤事業活動収支計算書
- ⑥事業報告書
- ⑦監査報告書

① 財産目録

(平成28年3月31日)

(単位:千円)

I. 資産総額	7,967,331千円
内 基本財産	4,083,665千円
運用財産	3,883,666千円
収益事業用財産	0千円
II. 負債総額	867,140千円
III. 正味財産	7,100,191千円

区分	金額
資産額	
1. 基本財産	
土地	26,514 m ² 915,413千円
建物	17,499 m ² 2,756,785千円
図書	19,043 冊 20,097千円
教具・校具・備品	7,751 点 215,368千円
その他	176,002千円
2. 運用財産	
現金預金	2,415,041千円
その他	1,468,625千円
3. 収益事業用財産	0千円
I. 資産総額	7,967,331千円
負債額	
1. 固定負債	
その他	242,709千円
2. 流動負債	
その他	624,431千円
II. 負債総額	867,140千円
III. 正味財産 (資産総額-負債総額)	7,100,191千円

② 貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位:千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	5,540,745	4,128,827	1,411,918
有形固定資産	4,083,236	3,696,153	387,083
土地	915,413	915,132	281
建物	2,756,785	2,208,273	548,512
その他の有形固定資産	411,038	572,748	△ 161,710
その他の固定資産	1,457,509	432,674	1,024,835
流動資産	2,426,586	3,153,073	△ 726,487
現金預金	2,415,041	3,134,740	△ 719,699
その他の流動資産	11,545	18,333	△ 6,788
資産の部合計	7,967,331	7,281,900	685,431
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	242,709	214,342	28,367
長期借入金	0	0	0
その他の固定負債	242,709	214,342	28,367
流動負債	624,431	657,983	△ 33,552
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	624,431	657,983	△ 33,552
負債の部合計	867,140	872,325	△ 5,185
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	6,892,900	5,311,913	1,580,987
第1号基本金	5,782,900	5,201,913	580,987
第2号基本金	1,000,000	0	1,000,000
第4号基本金	110,000	110,000	0
繰越収支差額	207,291	1,097,661	△ 890,370
翌年度繰越収支差額	207,291	1,097,661	△ 890,370
純資産の部合計	7,100,191	6,409,574	690,617
負債及び純資産の部合計	7,967,331	7,281,899	685,432

③ 資金収支計算書

平成27年4月1日から
平成28年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金収入	2,346,850	2,346,850	0
手数料収入	41,136	41,358	△ 222
補助金収入	40,195	40,195	0
資産売却収入	2,251	2,251	0
付随事業・収益事業収入	1,300	1,300	0
受取利息・配当金収入	2,150	2,211	△ 61
雑収入	9,469	9,549	△ 80
前受金収入	489,500	489,500	0
その他の収入	509,095	509,644	△ 549
資金収入調整勘定	△ 489,200	△ 489,197	△ 3
前年度繰越支払資金	3,134,740	3,134,740	0
収入の部合計	6,087,486	6,088,401	△ 915
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	994,494	994,092	402
教育研究経費支出	381,750	378,544	3,206
管理経費支出	160,300	158,241	2,059
施設関係支出	486,445	486,445	0
設備関係支出	93,500	90,888	2,612
資産運用支出	1,028,440	1,028,440	0
その他の支出	566,601	567,205	△ 604
予備費	(34,566) 35,434		35,434
資金支出調整勘定	△ 30,495	△ 30,495	0
翌年度繰越支払資金	2,371,017	2,415,041	△ 44,024
支出の部合計	6,087,486	6,088,401	△ 915

④ 活動区分資金収支計算書

平成27年4月1日から

平成28年3月31日まで

(単位:千円)

		科 目	金 額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,346,850
		手数料収入	41,358
		経常費等補助金収入	40,195
		付随事業収入	1,300
		雑収入	9,550
		教育活動資金収入計	2,439,253
	支出	人件費支出	994,092
		教育研究経費支出	378,544
		管理経費支出	158,241
		教育活動資金支出計	1,530,877
		差引	908,376
		調整勘定等	△ 41,700
		教育活動資金収支差額	866,676
施設整備等活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	施設設備売却収入	2,251
		施設整備等活動資金収入計	2,251
	支出	施設関係支出	486,445
		設備関係支出	90,888
		第2号基金引当特定資産繰入支出	1,000,000
		施設整備等活動資金支出計	1,577,333
			差引
		施設整備等活動資金収支差額	△ 1,575,082
		小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 708,406
その他の活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	受取利息・配当金収入	2,211
		預り金受入収入	423,467
		仮払金回収収入	72,082
		その他の活動資金収入計	497,760
	支出	退職給与引当特定預金繰入支出	28,440
		預り金支払支出	408,536
		仮払金支払支出	72,078
その他の活動資金支出計		509,054	
		差引	△ 11,294
		その他の活動資金収支差額	△ 11,294
		支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 719,700
		前年度繰越支払資金	3,134,840
		翌年度繰越支払資金	2,415,041

⑤ 事業活動収支計算書

平成27年4月1日から
平成28年3月31日まで

(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入の部	事業活動収入の部	学生生徒納付金	2,346,850	2,346,850	0
		手数料	41,136	41,358	△ 222
		経常費等補助金	40,195	40,195	0
		付随事業収入	1,300	1,300	0
		雑収入	9,469	9,549	△ 80
		教育活動収入計	2,438,950	2,439,252	△ 302
	教育活動支出の部	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算
		人件費	1,022,934	1,022,459	475
		教育研究経費	560,750	558,882	1,868
		管理経費	170,450	168,389	2,061
		教育活動支出計	1,754,134	1,749,730	4,404
		教育活動収支差額	684,816	689,522	△ 4,706
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	2,150	2,211	△ 61
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	2,150	2,211	△ 61
	事業活動支出の部	借入金利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額	2,150	2,211	△ 61	
経常収支差額			686,966	691,733	△ 4,767
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	0	0	0
		特別収入計	0	0	0
	事業活動支出の部	資産処分差額	1,116	1,116	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	1,116	1,116	0
	特別収支差額	△ 1,116	△ 1,116	0	
予備費			(3,362) 66,638		66,638
基本金組入前当年度収支差額			619,212	690,617	△ 71,405
基本金組入額合計			△ 1,580,987	△ 1,580,987	0
当年度収支差額			△ 961,775	△ 890,370	△ 71,405
前年度繰越収支差額			1,097,661	1,097,661	0
翌年度繰越収支差額			135,886	207,291	△ 71,405
(参考)					
事業活動収入計			2,441,100	2,441,464	△ 364
事業活動支出計			1,821,888	1,750,847	71,041

⑥事業報告書

1. 法人の概要

1. 学校法人の沿革

大正 7年	城西実務学校設立
昭和 26年	学校法人城西学園へ組織変更
昭和 59年 4月	城西医療技術専門学校（診療放射線学科）設立
平成 8年 4月	城西医療技術専門学校に理学療法学科開設
平成 11年 4月	城西医療技術専門学校に作業療法学科開設
平成 15年 8月	学校法人埼玉城西学園設立 城西医療技術専門学校（3学科）を移管
平成 18年 11月	学校法人城西医療学園に組織変更、日本医療科学大学設立認可
平成 19年 4月	日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）開設
平成 21年 3月	城西医療技術専門学校閉校
平成 24年 4月	日本医療科学大学 看護学科・臨床工学科 開設

2. 設置する学校・課程・学科・入学定員・学生数の状況（平成 28年 5月 1日現在）

学校名 (所在地)	学部・学科名等	開設 年度	入学 定員	収容 定員	28年度 定員	在籍人員	
							女子
日本医療科学大学 (埼玉県入間郡毛呂山町)	保健医療学部	H19	320	1,280	1,280	1,519	688
	診療放射線学科	H19	80	320	320	410	174
	リハビリテーション学科	H19	120	480	480	557	196
	<理学療法学専攻>	<H19>	<80>	<320>	<320>	<381>	<109>
	<作業療法学専攻>	<H19>	<40>	<160>	<160>	<176>	<87>
	看護学科	H24	80	320	320	367	278
	臨床工学科	H24	40	160	160	185	40

3. 役員（平成 28年 5月 1日現在）

8名；理事6名（うち、理事長1名）、監事2名

4. 教職員（平成 28年 5月 1日現在）

学長	副学長	学部長	診療放射線学科	リハビリテーション学科		看護学科	臨床工学科	医療・基礎教育科	専任教員計	事務職員	兼任教員計	総合計
				理学療法学専攻	作業療法学専攻							
1	1	1	11	11	8	27	9	10	77	42	119	240
(0)	(0)	(1)	(2)	(2)	(2)	(24)	(0)	(2)	(33)	(18)	(27)	(78)

下段の（ ）は女性

5. 入学試験の概要

年度	診療放射線 学科		リハビリテーション学科				看護学科		臨床工学科		合計	
	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数
28 年度	675 (262)	96 (42)	309 (86)	99 (28)	133 (54)	38 (16)	289 (221)	98 (80)	288 (96)	53 (14)	1,694 (719)	384 (180)
27 年度	597 (167)	96 (40)	410 (101)	97 (28)	170 (79)	50 (30)	367 (280)	88 (66)	266 (66)	45 (10)	1,810 (693)	376 (174)
26 年度	574 (173)	101 (43)	420 (136)	97 (26)	189 (70)	49 (25)	346 (238)	88 (67)	172 (39)	45 (5)	1,701 (656)	380 (166)
25 年度	787 (273)	93 (41)	440 (116)	100 (29)	191 (85)	46 (24)	363 (248)	93 (67)	268 (79)	45 (13)	2,049 (801)	377 (174)
24 年度	816 (250)	95 (37)	416 (111)	96 (33)	180 (61)	49 (19)	385 (293)	105 (81)	231 (64)	54 (10)	2,028 (781)	399 (180)
23 年度	690 (208)	99 (40)	487 (137)	99 (39)	196 (70)	44 (12)	1,373 (415)	242 (91)

下段の（ ）は女子学生

6. 平成27年度 卒業・就職等の状況

	4年次 在籍 者数	卒業 生数	留年 者数	退学 者数	休学 者数	進学 者数	国家試験 合格者数	合格率 (%) <※>	平均合格率 新卒平均 (%)	合格者 就職者数	本学既卒 不合格者数 [累計]	
診療 放射線学科	105 (42)	79 (31)	24 (9)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	75 (31)	94.9 (100.0)	78.8 90.9	75 (31)	4 [35]	
リハビリテーション 学科	122 (46)	106 (44)	15 (2)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	93 (39)	87.8 (88.6)	/	91 (38)	13 [35]	
理学療法学 専攻	81 (31)	72 (30)	8 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	60 (25)	83.3 (83.3)		74.1 82.0	58 (24)	12 [23]
作業療法学 専攻	42 (15)	34 (14)	7 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (14)	97.1 (100.0)		87.6 94.1	33 (14)	1 [12]
看護学科	85 (67)	85 (67)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	85 (67) (16)	100.0 (100.0) (80.0)	89.4 94.9	81 (63)	0 [0]	
臨床工学科	36 (7)	36 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (6)	91.7 (85.7)	72.5 81.6	33 (6)	3 [3]	

下段の（ ）は女子学生。<※>看護学科合格率（上段；看護師、下段；保健師）

2. 平成27年度事業の概要

1 教学部門強化に向けた取り組み

- (1) 平成27年度の国家試験結果は、各学科とも健闘するなか、看護学科が看護師国家試験100%を達成した。これらは年度の早い段階から国家試験対策教材を使用した補講、模擬テストの実施、成績不良者に対する個別指導、夏季・春季等の長期休暇を含め休日における補講と自習、既卒生に対する特別クラスの編成など通常の補習授業のほか、国家試験対策として手厚い指導を行なったことによる。
- (2) AO入試・推薦入試合格者を対象に、入学予定者に対し入学前の11月にウォーミングアップセミナーや入学前課題を実施し基礎学力の強化を行った。入学後は新入生全員に対し1泊2日（4月6日～7日）のフレッシュマンセミナーを実施し、大学生活のガイダンスを行うとともに学生間の交流を図った。
- (3) 平成26年度よりスタートした「NIMS 総合学習支援プロジェクト」は、学生個人のポテンシャルを発揮させ真の専門力と臨床実践力を習得させた医療人を輩出するため、医療・基礎教育科において個別指導や各種セミナーの開講など学生サポートを行った。
- (4) 平成27年度も、全学的な特別講義として青島健太客員教授の特別講演会を実施した。（6月1日）

2 学生募集

ベネッセの調べによると、今や、私立大学入学者の約5割が推薦・AO入試での合格者となり、一般入試と並ぶメジャーな方式となっている。依然として高校生の注目度は高いといえる。これらを背景に平成27年度も早い段階から職員による高校へのアプローチ推進および各種進学説明会への積極的な参加により、入学者の招致に尽力してきた。加えて、オープンキャンパスによる高校生の招致、ホームページの内容の充実等により、学生募集に傾注した。その結果、全学科で1,694名の志願者を獲得し384名の新入生を迎えることができた。学科ごとの内訳としては、診療放射線学科96名（定員80名）、リハビリテーション学科理学療法学専攻99名（定員80名）、作業療法学専攻38名（定員40名）、看護学科は98名（定員80名）、臨床工学科は53名（定員40名）と何れも多くの新入生を迎えることができた。

3 就職支援の充実

今年、就職活動を行う学生にとって「売り手市場」などと言われ始めてはいるものの、現実には厳しいと指摘されるなか、本学においては「就活 ZERO 宣言」も次第に定着し、

学生が国家試験に対して周到に準備出来る学習環境を確保し、円滑な就職活動を可能にする体制構築に推進した結果、対象学生については全員が就職し 100%を達成した。

具体的な施策は以下の通り。

- (1) 平成 26 年度に引き続き、全国各地の医療施設採用担当者の参加による求人説明会を、「東京国際フォーラム」にて大々的に開催した。今年度の施設数は、これまでの 325 施設 560 人から 375 施設 644 人に増加し、参加する学生も前回同様 4 年生に加え 3 年生が参加し成功裏に実施できた。これにより学生は、早い段階から就職への意識浸透と 375 施設への興味を醸成できた。(9 月 10 日)
- (2) 学生が就活最前線に挑む前段階で、将来より良い医療従事者となるための心構えや面接時の留意点などについて、外部講師招聘による解説、加えて模擬面接も行う就職セミナーを実施した。(4 月 1 日)
- (3) 就職支援センターに常駐の職員を配置し、求人票の閲覧や就職相談や履歴書の書き方の相談等も日常的に行った。更には全国の医療施設に対する個別の訪問を行う職員及びハローワークからの派遣職員を置き、情報の円滑な開示を行った。

東京国際フォーラムでの 求人説明会の様子



(4) 平成 27 年度の求人数は以下の通りであった。

診療放射線学科	求人施設数	928 施設	求人数	1,519 人
理学療法学専攻	"	1,434 施設	"	4,043 人
作業療法学専攻	"	1,294 施設	"	3,771 人
看護学科	"	713 施設	"	14,331 人
臨床工学科	"	430 施設	"	842 人

(5) 主な就職先は以下のとおりである。

①診療放射線学科 (66 施設)

都道府県	内定先	都道府県	内定先
秋田県	秋田県厚生農業協同組合連合会	千葉県	千葉県職員
宮城県	登米市民病院	千葉県	千葉西総合病院
福島県	大原総合病院	東京都	板橋中央総合病院
茨城県	友愛記念病院	東京都	イムス葛飾ハートセンター
栃木県	上都賀総合病院	東京都	イムス八重洲クリニック
群馬県	東邦病院	東京都	北里大学北里研究所病院
群馬県	真木病院	東京都	杏林大学医学部付属病院
群馬県	高木病院	東京都	慶應義塾大学病院
群馬県	くすの木病院	東京都	榊原記念病院
埼玉県	TMG 宗岡中央病院	東京都	新葛飾病院
埼玉県	上尾中央総合病院	東京都	東京警察病院
埼玉県	イムス三芳総合病院	東京都	東京女子医科大学病院
埼玉県	イムス富士見総合病院	東京都	東京都済生会中央病院
埼玉県	岡病院	東京都	東京都立多摩総合医療センター
埼玉県	関越病院	東京都	東京都立墨東病院
埼玉県	共済病院	東京都	豊島病院
埼玉県	熊谷外科病院	東京都	日本赤十字社医療センター
埼玉県	埼玉医科大学総合医療センター	東京都	日本大学医学部附属板橋病院
埼玉県	埼玉医科大学病院	東京都	前田病院
埼玉県	埼玉県済生会川口総合病院	東京都	三井記念病院
埼玉県	埼玉県済生会栗橋病院	東京都	順天堂大学医学部附属順天堂医院
埼玉県	さいたま市民医療センター	東京都	東京医科大学八王子医療センター
埼玉県	埼玉石心会病院	東京都	日本医科大学付属病院
埼玉県	三愛病院	神奈川県	海老名総合病院
埼玉県	秀和総合病院	神奈川県	済生会平塚病院
埼玉県	所沢第一病院	神奈川県	相模原協同病院
埼玉県	戸田中央総合病院	神奈川県	新横浜スパインクリニック
埼玉県	東埼玉総合病院	山梨県	山梨県厚生連健康管理センター

診療放射線学科（続き）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
埼玉県	深谷中央病院	山梨県	山梨県立中央病院
埼玉県	新久喜総合病院	長野県	丸子中央病院
千葉県	柏厚生総合病院	長野県	長野松代総合病院
千葉県	国保旭中央病院	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
千葉県	国保小見川総合病院	静岡県	みしま岡クリニック

②リハビリテーション学科 理学療法学専攻（51 施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
秋田県	秋田病院	埼玉県	武蔵台病院
茨城県	筑波病院	埼玉県	所沢第一病院
栃木県	かみもとスポーツクリニック	埼玉県	富家病院
群馬県	利根中央病院	埼玉県	熊谷総合病院
群馬県	老年病研究所附属病院	千葉県	介護老人保健施設ナーシングプラザ流山
群馬県	東邦病院	千葉県	船橋整形外科病院
群馬県	イムス太田中央総合病院	千葉県	五香病院
埼玉県	朝霞台中央総合病院	東京都	浅草病院
埼玉県	霞ヶ関南病院	東京都	イムス板橋リハビリテーション病院
埼玉県	関越病院	東京都	関東信越グループ
埼玉県	行田総合病院	東京都	竹の塚脳神経リハビリテーション病院
埼玉県	圏央所沢病院	東京都	東武練馬中央病院
埼玉県	埼玉医科大学総合医療センター	東京都	練馬駅リハビリテーション病院
埼玉県	埼玉石心会病院	東京都	望クリニック
埼玉県	さやか学園	東京都	初台リハビリテーション病院
埼玉県	特養すみれの里	東京都	明理会中央総合病院
埼玉県	所沢ロイヤル病院	東京都	原宿リハビリテーション病院
埼玉県	新座病院	東京都	水野記念病院
埼玉県	原田病院	東京都	東京リバーサイド病院
埼玉県	飯能靖和病院	神奈川県	新横浜整形外科リウマチ科
埼玉県	東川口病院	神奈川県	麻生リハビリ総合病院
埼玉県	(株)シーキューブクワイエット デイサービスCORE	神奈川県	桜ヶ丘中央病院
埼玉県	毛呂病院	山梨県	甲府城南病院
埼玉県	吉川中央総合病院	長野県	諏訪共立病院
埼玉県	若葉病院	福岡県	広川病院
埼玉県	平成の森・川島病院		

③リハビリテーション学科 作業療法学専攻 (33 施設)

都道府県	内定先	都道府県	内定先
福島県	総合南東北病院	埼玉県	東所沢病院
茨城県	つくばセントラル病院	埼玉県	介護老人保健施設みどうの杜
群馬県	公立七日市病院	千葉県	千葉大学医学部附属病院
埼玉県	赤羽リハビリテーション病院	千葉県	千葉西総合病院
埼玉県	朝霞台中央総合病院	東京都	大田病院
埼玉県	イムス三芳総合病院	東京都	大森赤十字病院
埼玉県	埼玉医科大学国際医療センター	東京都	小金井リハビリテーション病院
埼玉県	埼玉医科大学病院	東京都	小平中央リハビリテーション病院
埼玉県	埼玉セントラル病院	東京都	東京都リハビリテーション病院
埼玉県	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	東京都	介護老人保健施設大泉学園ふきのとう
埼玉県	西武川越病院	東京都	介護老人保健施設なごみの里
埼玉県	深谷赤十字病院	神奈川県	みどり野リハビリテーション病院
埼玉県	富家病院	神奈川県	麻生リハビリテーション病院
埼玉県	平成の森・川島病院	長野県	桔梗ヶ原病院
埼玉県	武蔵の森病院	長野県	くろさわ病院
埼玉県	明生リハビリテーション病院	長野県	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
埼玉県	若葉病院		

④看護学科 (58 施設)

都道府県	内定先	都道府県	内定先
宮城県	仙台赤十字病院	東京都	順天堂大学医学部附属順天堂医院
宮城県	東北大学病院	東京都	順天堂大学医学部附属練馬病院
福島県	福島赤十字病院	東京都	東京医療センター
茨城県	筑波大学附属病院	東京都	東京北医療センター
群馬県	日高病院	東京都	東京都健康長寿医療センター
埼玉県	TMG 宗岡中央病院	東京都	東京都立大塚病院
埼玉県	上尾中央総合病院	東京都	東京都立多摩総合医療センター
埼玉県	イムス富士見総合病院	東京都	東京北部病院
埼玉県	小川赤十字病院	東京都	東芝病院
埼玉県	春日部市立病院	東京都	東部地域病院
埼玉県	関越病院	東京都	東邦大学医療センター大森病院
埼玉県	埼玉協同病院	東京都	日産厚生会玉川病院
埼玉県	埼玉精神神経センター	東京都	日本大学医学部附属板橋病院
埼玉県	さいたま赤十字病院	東京都	東大和病院
埼玉県	埼玉石心会病院	東京都	榊原記念病院
埼玉県	坂戸中央病院	東京都	三井記念病院
千葉県	亀田総合病院	東京都	順天堂大学医学部附属順天堂医院

看護学科（続き）

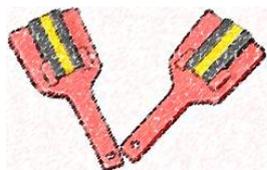
都道府県	内定先	都道府県	内定先
千葉県	順天堂大学医学部附属浦安病院	東京都	東京慈恵会医科大学附属病院
千葉県	千葉徳洲会病院	東京都	日本医科大学付属病院
千葉県	東京歯科大学市川総合病院	神奈川県	海老名総合病院
千葉県	東邦大学医療センター佐倉病院	神奈川県	関東労災病院
千葉県	東京歯科大学市川総合病院	神奈川県	北里大学病院
東京都	池上総合病院	神奈川県	湘南鎌倉総合病院
東京都	井之頭病院	新潟県	とやの中央病院
東京都	青梅市立総合病院	新潟県	新潟県立病院
東京都	杏林大学医学部付属病院	富山県	八尾総合病院
東京都	国立がん研究センター中央病院	長野県	篠ノ井総合病院
東京都	国立国際医療研究センター病院	静岡県	静岡赤十字病院
東京都	駒木野病院		

⑤臨床工学科（29 施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
北海道	函館五稜郭病院	東京都	株式会社ユニクロ
茨城県	つくばメディカルセンター	東京都	新葛飾病院
茨城県	ひたち医療センター	東京都	苑田第一病院
群馬県	高崎総合医療センター	東京都	帝京大学医学部附属病院
群馬県	群馬大学医学部附属病院	東京都	東京北医療センター
埼玉県	イムス三芳総合病院	神奈川県	新百合ヶ丘総合病院
埼玉県	岡村記念クリニック	神奈川県	聖マリアンナ国際病院
埼玉県	関越病院	神奈川県	東名厚木病院
埼玉県	草加市立病院	神奈川県	横浜総合病院
埼玉県	宏仁会小川病院	富山県	富山大学附属病院
埼玉県	望星病院	長野県	丸子中央病院
埼玉県	三郷中央総合病院	静岡県	国際医療福祉大学 熱海病院
埼玉県	南古谷クリニック	愛知県	名古屋市立東部医療センター
埼玉県	八潮中央総合病院	大阪府	関西医科大学附属滝井病院
東京都	池上総合病院		

4 学生支援の継続

年度の初めに実施される新入生歓迎会を皮切りに、学生が自主的に運営する夏のよさこい、クラス単位での茶話会、臨床実習前後の激励会や反省会、国家試験前の決起集会、大樹祭でのイベント実施など平成 27 年度も多くの学生支援行事を行った。



よさこいの様子



スポーツデイの様子



大樹祭の様子



5 施設・設備の拡充及び補修

学生満足度向上のために、開学以来、計画的に教育施設の拡充を実行してきた。平成 24 年の 4 号棟建設、平成 25 年度の 1 号棟南側の中庭改修及び裏門設置に続き、平成 27 年度に本部棟が完成した。

- (1) 本部棟建設
- (2) 受変電設備更新
- (3) 全学ネットワークサーバー更新
- (4) LAN 配線工事
- (5) 教育研究備品の購入（X線CT装置及び画像診断処理装置他）

(1) 完成した本部棟

本部棟全景



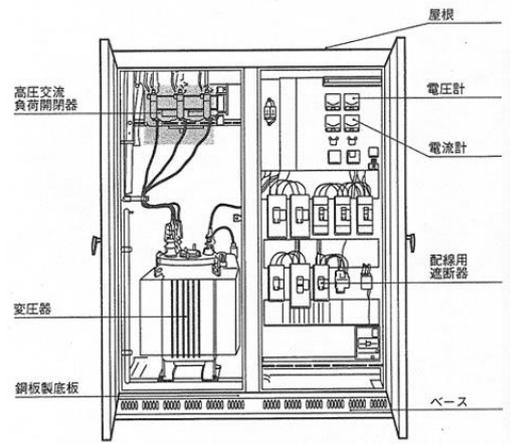
4階 多目的ホール



造作前の1階 フロアー



(2) 本部棟建設に伴う受変電設備更新



(3) 全学ネットワークサーバーの更新

組織のIT資産を一元管理し、情報漏洩対策の徹底を支援します。

SKYSEA Client Viewは、組織内の膨大な数のクライアントPCやIT機器、ソフトウェア資産を一元管理することで、システム管理者の皆さまの適切な状況把握を支援し、より安全な情報漏洩対策の実現をお手伝いするソフトウェアです。



6 教育改革予算（学長裁量経費）実績

平成 27 年度の教育改革の学長裁量経費で計上し購入した物品は下記の 9 項目。

(1) 診療放射線学科；エコファントム

(2) 作業療法学専攻；マイトビー C15



(3) 看護学科

① 嚥下モデル



② 高研妊婦腹部触診モデル I 型 LM-043



③ 高研産産褥子宮触診モデル LM-055



④ 高研コーケンベビー LM026G、LM026M



(4) 臨床工学科

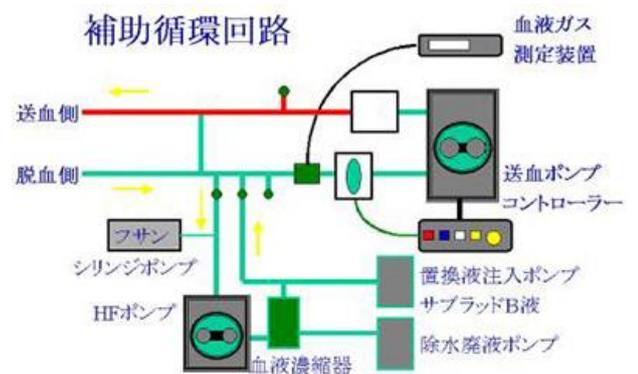
① 脳波計



② 携帯用高周波電流計



③ 補助循環回路



7 広報活動の推進

(1) 高校生の注目度の高いAO入試や推薦入試の受験傾向が高まるなか、受験生をオープンキャンパスへ招致することは志願者を増やすうえで有効な行事の一つである。こうした観点から、平成27年度も9回のオープンキャンパスを実施し結果として1,325名の参加者があった。また、平成28年1月に入試直前相談会を実施し出願に繋げることができた。

オープンキャンパスの様子



災害時の避難所にてエコノミー症候群にならないための体操を実演中



作業療法学専攻学科紹介にて皮製のコースターを作成中



看護学科紹介にて、塩分測定実施中



臨床工学科紹介にて

(2) 学外での進路ガイダンスや高校での模擬授業、生徒を本学に招致し大学での授業の見学や施設案内なども積極的に行った。

訪問した高校の数は、埼玉県内150校、埼玉県を除く関東地区180校、東北地区120校、その他の地区で190校であり、高校主催の進路相談会及び業者による進学説明会には109の会場に参加した。

(3) 在学生の保護者向けの広報活動としては、ホームページの内容充実に加え、大学の広報誌「大樹の礎」を引き続き発行し、大学の様子や行事の様子を伝えるために送付した。

8 研究部門の充実

研究活動として紀要委員会より「日本医療科学大学研究紀要」第8号が発行された。また、科学研究費補助金の申請は5件であった。

9 海外研修制度の充実（サマープログラム 2015 オレゴン研修）

国際交流センターの主導により、本学の教育目標の一つである「国際化社会に対応する医療従事者の養成」を目的とした海外研修（NIMSサマープログラム）も5年目を迎えることとなった。研修地は米国オレゴン州ポートランド。参加した本学の学生は国際感覚修得と海外の医療を体験するなど十分な成果を挙げている。平成27年度の研修は学生44名、教員3名、職員1名、総勢48名が参加し、先端医療、高齢者ケア、保健医療システムの実際を見学した。（9月1日～7日）



10 国際学術提携の推進

学生の海外研修を充実させる一方で、学術提携も進んでいる。平成27年度は台湾、ベトナム、フィリピンの3か国と国際学術交流を深め、学術協定締結、現地での学生による学会発表など着実に成果を上げている。具体的には以下の通り。

平成27年10月 台湾 中臺科技大學<*1> 林政勳副教授来学。学術協定締結

平成27年11月 台湾 ICD<*2>への学生参加

平成27年12月 ベトナム ドンナイ技術大学 PHAN 学長等来学。学術協定締結

平成28年 2月 Adventist University of Philippines<*3>訪問。学術協定締結

平成28年 2月 Manila Adventist College<*4>との学術協定締結

平成28年 3月 台湾 第49回中華民国医事放射学会学術大会への学生参加

<*1> 中臺科技大學

1966年創立の中臺科技大學は診療放射線技師や看護師などを養成する医療系の総合大学で、毎年多くの医療従事者を輩出している大学

<*2> ICD

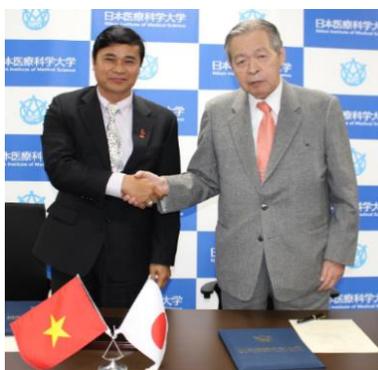
平成27年10月31日～11月3日に台湾の義守大学で行われた国際協議会。正式名称は「2015 International Competition Day for RT students」。4ヶ国16校の大学・専門学校が参加。(台湾10校、日本2校、タイ3校、インドネシア1校)

<*3> Adventist University of Philippines

フィリピン アドベンティスト大学は、9つの学部を有する総合大学。医療系の学部としては、医学部、歯学部、保健学部、看護学部の4学部を保有する。

<*4> Manila Adventist College

マニラ アドベンティストカレッジは、看護師、放射線技師、理学療法士養成のプログラムを有する。



ドンナイ技術大学



中臺科技大學



Adventist University of Philippines

Manila Adventist College



第49回中華民国
医事放射学会学術大会

2015 International
Competition Day for
RT students



11 学位記授与式の実施

平成 27 年度の「学位記授与式」を 3 月 10 日に川越プリンスホテルにおいて行った。今回は、診療放射線学科 79 名、リハビリテーション学科理学療法学専攻 72 名、作業療法学専攻 34 名に、看護学科 85 名と臨床工学科 36 名が初めて卒業し、合計 306 名が巣立っていった。



3. 財務の概要

財務データの経年比較

◆◆資金収支計算書◆◆

(単位；千円)

科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
収 入 の 部				
学生生徒等納付金収入	1,835,325	2,028,950	2,195,075	2,346,850
手数料収入	48,444	41,074	42,459	41,358
補助金収入	74,323	67,649	45,247	40,195
資産売却収入	5,563	0	75	2,251
付随事業・収益事業収入		4,300	1,400	1,300
受取利息・配当金収入	806	926	1,361	2,211
雑収入	12,430	12,495	19,801	9,549
前受金収入	481,250	487,500	483,500	489,500
その他の収入	380,445	470,495	486,456	509,644
資金収入調整勘定	△ 515,246	△ 485,149	△ 502,862	△ 489,196
前年度繰越支払資金	1,411,099	1,911,334	2,589,622	3,134,740
収入の部合計	3,734,439	4,539,574	5,362,134	6,088,402
支 出 の 部				
人件費支出	800,350	922,834	980,910	994,092
教育研究経費支出	217,084	314,712	319,334	378,544
管理経費支出	90,978	100,768	145,581	158,241
借入金等利息支出	2,065	5,198	0	0
借入金等返済支出	14,440	86,640	0	0
施設関係支出	16,035	51,760	297,193	486,445
設備関係支出	18,265	38,775	49,822	90,888
資産運用支出	29,200	5,650	14,200	1,028,440
その他の支出	646,498	461,575	505,079	567,206
資金支出調整勘定	△ 11,810	△ 37,960	△ 84,725	△ 30,495
翌年度繰越支払資金	1,911,334	2,589,622	3,134,740	2,415,041
支出の部合計	3,734,439	4,539,574	5,362,134	6,088,402

◆◆事業活動収支計算書◆◆

(単位；千円)

科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
経常収支差額				
学生生徒等納付金	1,835,325	2,028,950	2,195,075	2,346,850
手数料	48,444	41,074	42,459	41,358
経常費等補助金	74,323	67,649	45,247	40,195
付随事業収入		4,300	1,400	1,300
雑収入	12,430	12,495	19,801	9,549
教育活動収入計①	1,970,522	2,154,468	2,303,982	2,439,252
人件費	814,800	927,692	995,020	1,022,459
教育研究経費	380,227	470,898	475,659	558,882
管理経費	100,145	109,854	153,351	168,389
教育活動支出計②	1,295,172	1,508,444	1,624,030	1,749,730
A.教育活動収支差額 ①-②	675,350	646,024	679,952	689,522
受取利息・配当金	806	926	1,361	2,211
その他の教育活動外収入	0	0	0	0
教育活動外収入計③	806	926	1,361	2,211
借入金等利息	2,065	5,198	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0	0
教育活動外支出計④	2,065	5,198	0	0
B.教育活動外収支差額 ③-④	△ 1,259	△ 4,272	1,361	2,211
経常収支差額 A + B	674,091	641,752	681,313	691,733
特別収支差額				
資産売却差額	328	0	75	0
その他の特別収入	0	0	0	0
特別収入計⑤	328	0	75	0
資産処分差額	11,220	0	2,324	1,116
その他の特別支出	0	0	0	0
特別支出計⑥	11,220	0	2,324	1,116
特別収支差額 ⑤ - ⑥	△ 10,892	0	△ 2,249	△ 1,116
基本金組入前当年度収支差額	663,199	641,752	679,064	690,617
基本金組入額合計	△ 78,610	△ 74,087	△ 323,331	△ 1,580,987
当年度収支差額	584,589	567,665	355,733	△ 890,370
前年度繰越収支差額	△ 410,325	174,264	741,928	1,097,661
翌年度繰越収支差額	174,264	741,928	1,097,661	207,291
(参考)				
事業活動収入計	1,971,656	2,155,394	2,305,418	2,441,463
事業活動支出計	1,308,457	1,513,642	1,626,354	1,750,847

◆◆貸借対照表◆◆

(単位 ; 千円)

科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
資 産 の 部				
固定資産	4,011,818	3,934,032	4,128,827	5,540,745
有形固定資産	3,607,289	3,530,050	3,696,153	4,083,236
特定資産	194,400	200,050	214,250	1,242,690
その他の固定資産	210,129	203,932	218,424	214,819
流動資産	1,936,221	2,610,255	3,153,073	2,426,586
資 産 の 部 合 計	5,948,039	6,544,287	7,281,900	7,967,331
負 債 の 部				
固定負債	267,574	200,233	214,342	242,709
流動負債	591,706	613,544	657,983	624,431
負 債 の 部 合 計	859,280	813,777	872,325	867,140
純 資 産 の 部				
基本金	4,914,495	4,988,582	5,311,913	6,892,900
繰越収支差額	174,264	741,928	1,097,661	207,291
純 資 産 の 部 合 計	5,088,759	5,730,510	6,409,574	7,100,191
負債及び純資産の部合計	5,948,039	6,544,287	7,281,900	7,967,331

⑦ 監査報告書

監査報告書

平成 28年 5月 23日

学校法人 城西医療学園
理 事 会 御中
評 議 員 会 御中

監事

岡本 与志昭



監事

中林 正則



私たちは、学校法人城西医療学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同学園の平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び附属明細表)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行ないました。

私たちは監査にあたり、理事会、評議員会等に出席するほか理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実行しました。監査の結果、私たちは、学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務及び財産に関し、不整の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上